

本試験情報

第150回 日商簿記検定3・2級 出題予想&分析

3級 第1出題予想		2級 第1出題予想	
第1問	仕訳問題(通貨代用証券、普通預金など)	有価証券	
第2問	補助簿の選択	現金預金	
第3問	残高試算表の作成	貸借対照表の作成	
第4問	売上原価	標準原価計算	
第5問	精算表作成(文章題)	CVP分析	

3級の第2問は、補助簿に関する問題が出題されることが多く、特に商品有高帳・売掛金元帳・買掛金元帳は要注意です。配点が高い第5問は、決算整理型の計算総合問題が出題され、精算表だけではなく、近年では財務諸表の作成問題が出題されていますが、決算整理事項を1つずつこなしていけば高得点を狙えます。2級の第3問は、商業簿記の総合問題が出題され、個々の計算論点を確実に理解しておくことが重要です。連結会計や本支店会計など近年の試験改定で追加された論点についても出題は予想されるため、連結財務諸表や連結精算表の作成にも精通しておきましょう。第4問、第5問の工業簿記の問題は比較的平均な内容が多く、得点源としておくことが合格のポイントになります。

本試験情報

平成30年二級建築士 設計製図本試験を検証する

課題「地域住民が交流できるカフェを併設する二世帯住宅」

講評 平成30年は、オーソドックスでまとめ易い課題でしたが、下記のようなサプライズが目されました。

- 住宅の壁穴部分の防火区画** 法的には、住宅部分が200㎡を超えた場合に壁穴区画が必要となります。ただ、問題文中で、壁穴部分は防火区画するよう指示されていたので、この指示に従う必要がありました。
- 延焼のおそれのある部分の範囲の記入** 道路側については延焼ラインの記入は不要で、北側、東側の隣地境界線から1階は3m以下、2・3階は5m以下に延焼ラインの記入、及びその開口部に防火設備の表記が必要となりました。
- 計画の要点において、環境負荷低減(省エネルギー等)に関する工夫点** 例えば、南面や西面に庇やルーバーなどを設けて日射を遮る工夫をしたとか、ガラスにLow-Eガラスを使用したなどを書く必要がありました。

初めて出題された上記の「延焼ライン」と「防火区画」等は、受験者の大半が対応できなかったようです。いずれも学科試験では基本となる論点のため、その点を取り入れた良い問題ともいえますが、結果的にはその点を除いた完成度で合否が決まる可能性が高いといえるでしょう。今後は、学生には「皆ができていない=この部分では差がつかない」ことを伝え、「上記以外で条件違反がなく、要求事項の記入漏れが少ない、表現の良い図面を描けたかどうか？」に主眼を置いた指導が重要といえるでしょう。

11月試験直前の必見情報!

第150回日商簿記検定試験3・2級を11月18日(日)に控え、TAC簿記検定講座が出題予想&分析! ラストパートの参考にご活用ください。

- 3級 | 第3・5問の総合問題での点数稼ぎが合格のカギ!**
 - ①第3問は期中取引の効率的な集計をマスター
 - ②第5問は決算整理事項を1つ1つ理解させる
 - ③精算表形式に慣れさせ、財務諸表作成まで手をのばしもらう
- 2級 | 第2・3問の高簿が合否分けのポイント!**
 - ①税効果会計や連結会計は出題の可能性が高いため、試験前に最終確認
 - ②得点源の工簿は最後までアウトプットトレーニングを続け慣れてもらう

TAC簿記検定講座 日商簿記的中答練の詳細は、本試験の約2ヶ月前に別途DMでご案内いたします。

TACの的中答練は、本試験のレベルや傾向を体得できる問題を選りすぐり構成・編集をしています。第149回(平成30年6月試験)2級対策の的中答練は、第1問の仕訳問題で「固定資産の改良と修繕」「株式の発行(株式申込証拠金)」「リース取引(利子抜き法)」などが的中し、様々な教育機関から好評をいただいています。また、最大の特長は詳細かつ丁寧な解答解説です。授業時間の制限などで解説に時間が足りない場合でも学生が独習できるように制作しています。学習の総仕上げとしてご活用ください。

受験指導へ活かせる試験後講評公開!

平成30年二級建築士試験が9月9日(日)に実施されました。合格発表日の12月6日(木)まであと1ヶ月をきり、TAC建築士講座から試験解説いたします。

TAC建築士講座
二級設計製図
オリジナル解答プラン

詳細は「TAC建築士講座室ブログ」をご覧ください。

TAC建築士講座
おすすめの設計製図対策教材

二級建築士設計製図課題の詳細は、2019年3月に別途DMにてご案内いたします。

今回の本試験で懸念されたRCの部分詳細図は、3階屋根部分の要求でした。TACオリジナル課題は7課題中、後半の2課題で3階屋根部分の練習ができたので問題なく対応できました。設計製図試験対策は、つい課題の「予想ごっこ」に陥りがちです。当てようとするほど、玉石混濁の大量の課題をこなすことになります。しかし専門学校は授業カリキュラムの制限などで、決められた時間で練習しなければなりません。本試験は基本的なプランニング力と作図力で合否が決まります。TACオリジナル課題(全7課題)は、当年度課題のポイントを押さえた上で、効率の良くプランニング力と作図力の養成できるものと利用者の多くから評価をいただいています。

旧年度のTAC設計製図課題サンプルご希望の方は下記までお問合せください。
営業推進部 TEL 03-5276-8918 ※なくなり次第終了となります。

TAC 学校教材グループのメンバーをご紹介します!

コーヒーを飲みながら、ちょっと一息。。

TACに入社して10年目突入。学校教材グループに所属し8年目になります。教材注文受付、営業、広報物作成、セミナー運営…TACのなんでも屋です! この度「TAC Education NEWS 葉-しおり-」創刊号を無事に完成させることができました。製作のきっかけは、社内で雑談をしているときに、「専門学校や職業訓練校向けの情報誌って、ありそうで、あまり世に出回ってないよね。だったら、TACで作ってしまおう!」というところからでした。資格や書籍情報はもちろんのこと、集合教育のお役に立ち情報を発信していきます。また、みなさまとの絆を深めるコミュニケーションツールになることを願っています。休憩時間などで気軽に読んで頂ければ幸いです。これからの時期、私は営業で全国を走り回るので、お休する際は宜しくお願いします。

TAC株式会社 法人事業部 営業推進部 学校教材G 西田 辰徳(しだ たつひのり)

音楽とスターウォーズが好き。最近ではホルダリングに興味あり。

TACでは、この紙面に掲載されていないさまざまな資格試験の情報や教材をご提供しています! 学習のお悩みやお困りのご相談などございましたら、お気軽にTACまでお問合せください。

営業推進部 担当: 桑原・浦川・西田
TEL 03-5276-8918
FAX 03-5276-8935



CONTENTS

- 1 創刊のごあいさつ [加瀬 弘幸]
- 2.3 特集 専門学校 インタビュー 「即戦力×人間力×挑戦力」3つの人間教育と体験型重視の専門教育で企業現場を支えるスペシャリストを育成。 学校法人 八文字学園 水戸電子専門学校 副校長 助川 正己 様
- 2.3 Seminar Report 日商簿記改正セミナー
- 4 本試験情報 簿記・建築士
- i オススメ書籍 情報処理・建築士
- ii オススメ書籍 簿記・宅建士・FP

ご意見・ご寄稿をお待ちしています!

TACの目安箱

「TAC Education NEWS 葉-しおり-」では、皆さまのご意見やご寄稿を広く募集いたします!本紙の記事作りや今後、皆さまへご提供させていただく商品・企画など参考とさせていただきますので、どしどしご投稿ください。同封しておりますアンケート用紙をFAXいただくか、右記よりアクセスいただき専用フォームにてご投稿をお願いします。

資格の学校TACがお届けする
指導者向け専門教育マガジン!
さまざまな試験や
おすすめ書籍の情報満載!!

学習指導の道しるべ
専門学校や職業訓練校の講師・教材担当者が授業や就職などの指導、資格取得に役立つ情報をマジメ半分、楽しさ全開でお届けします。

2018 Winter No.01

知の世紀を拓く TAC

「TAC Education NEWS 葉-しおり-」創刊のごあいさつ

全国の専門学校や職業訓練校の先生ならびにご担当者の皆様におかれましては、長年にわたりTACの教材をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。また、私どもの日々の活動にご賛同いただき、重ねて厚く御礼申し上げます。このたび、各資格試験の制度改定情報や学生の就業等にかかわる最新情報をよりタイムリーに皆様にご提供するため、このニューズペーパー「TAC Education NEWS 葉-しおり-」を創刊することにいたしました。TACは、これからも学びの場を支援する立場で皆様のお役にたてればと願っております。引き続き、決して一方通行の情報提供だけで終わらないように、皆様から頂戴した貴重なご意見を教材づくりに反映させるよう努めてまいりますので、なにとぞよろしく御願申し上げます。皆様におかれましては、この「TAC Education NEWS 葉-しおり-」を学びの場のコミュニケーションのツールとしてご活用いただければ幸いです。今後とも末永いお付き合いのほど、どうぞよろしく御願申し上げます。

TAC株式会社 法人事業部 営業推進部 部長 加瀬 弘幸(かせ ひろゆき)

学校教材、委託訓練、企業研修部門を担当。趣味は、リバーカヤック

お問い合わせ・教材パンフレットのご請求はコチラ

〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC本社ビル4F
TAC株式会社 法人事業部 営業推進部 担当: 桑原・浦川・西田
TEL 03-5276-8918 FAX 03-5276-8935

〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル5F
TAC株式会社 西日本法人営業部 情報処理担当
TEL 06-6371-1075 FAX 06-6371-7306

北陸・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄地域のお空様で情報処理関連(CompTIA・パソコン教材等含む)教材につきましては、「西日本法人営業部」情報処理担当へお問合せください。

お問い合わせ 資格一覧

- 日商簿記検定
- 簿記士
- FP技能検定
- 建設士
- TOEIC® L&R TEST対策
- ITIL®
- 社会福祉士
- 介護福祉士
- ITパスポート
- 宅建士
- FP2級
- FP3級
- FP4級
- FP5級
- FP6級
- FP7級
- FP8級
- FP9級
- FP10級
- FP11級
- FP12級
- FP13級
- FP14級
- FP15級
- FP16級
- FP17級
- FP18級
- FP19級
- FP20級
- FP21級
- FP22級
- FP23級
- FP24級
- FP25級
- FP26級
- FP27級
- FP28級
- FP29級
- FP30級
- FP31級
- FP32級
- FP33級
- FP34級
- FP35級
- FP36級
- FP37級
- FP38級
- FP39級
- FP40級
- FP41級
- FP42級
- FP43級
- FP44級
- FP45級
- FP46級
- FP47級
- FP48級
- FP49級
- FP50級
- FP51級
- FP52級
- FP53級
- FP54級
- FP55級
- FP56級
- FP57級
- FP58級
- FP59級
- FP60級
- FP61級
- FP62級
- FP63級
- FP64級
- FP65級
- FP66級
- FP67級
- FP68級
- FP69級
- FP70級
- FP71級
- FP72級
- FP73級
- FP74級
- FP75級
- FP76級
- FP77級
- FP78級
- FP79級
- FP80級
- FP81級
- FP82級
- FP83級
- FP84級
- FP85級
- FP86級
- FP87級
- FP88級
- FP89級
- FP90級
- FP91級
- FP92級
- FP93級
- FP94級
- FP95級
- FP96級
- FP97級
- FP98級
- FP99級
- FP100級

「即戦力×人間力×挑戦力」3つの人間教育と体験型重視の専門教育で企業現場を支えるスペシャリストを育成。



茨城県
学校法人 八文字学園 水戸電子専門学校
副校長 助川 正己 様



Q1:水戸電子専門学校はどのような学校なのでしょうか？

八文字学園は1956年に開校し、現在、水戸電子専門学校・水戸経理専門学校・水戸自動車大学校・水戸ビューティカレッジ・水戸看護福祉専門学校の5校体制で学校法人として統括・運営をしています。常に時代のニーズを先取りした実務教育を徹底し、最先端の教育設備を提供する中で、専門的に実践的な人材を社会に送り出してきました。

その中で「水戸電子専門学校」は、1986年に認可を受け創立33年となります。設置学科は情報処理、ゲーム制作、ITビジネス、デザイン、グラフィックなど業界ニーズに合わせた学科があります。現在は、情報処理科・情報メディア学科・情報システム学科・情報経営学科の4学科を設置しています。

Q2:学校の特色を教えてください。

学生が社会に出たときに役立つよう「1.即戦力として社会で活躍できる人材の育成」「2.人間力の育成(特にコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・よりよいマナーの習得)」「3.挑戦力の育成」の3つをテーマに掲げ指導に取り組み、高度で実践的な知識と技術を身につけた即戦力になるスペシャリストの育成をおこなっています。

また、人を育てる学園ということでクラス担任制を導入し、学生1人1人を大切に人間教育を行い、企業の現場を支える創造的・実践的技術者を養成するため資格と実習を中心とする体験重視型

の専門教育をおこなっています。

Q3:茨城県はどのような産業に力を入れているのでしょうか？

茨城県は製造業と農業に特化しています。特に製造業は県内総生産の約3割を占め、工業統計でも製造品出荷額などで全国8位になるほど茨城県の主要な産業です。また県内には日立製作所の工場があり、ソフトウェア開発の上でも制御システムのシステムや原子力研究所関連などが重要な分野です。

また新しい知事になり、アントレプレナーシップ(企業家精神)の育成として「IBARAKIドリーム・パス事業」(ドリームメーカー養成講座)を立ち上げなどIT関連事業にも力を入れはじめています。

Q4:学校と地元企業や団体と連携している活動はありますか？

(一社)茨城県情報サービス産業協会(以下IBIS)などと連携し、授業カリキュラムに先端技術・技能の習得を取り入れています。地元企業の協力を得て、企業における社員教育と同レベルの実践教育を推進しています。具体的にはIBISの会員でもある株式会社 東日本技術研究所さんや原子力関係の株式会社 NESIさんのご協力により授業実習の提携をしています。株式会社 NESIさんは、企業の方に週1回ほど来ていただき、学生たちはIT関連企業に必要とされる「システム開発における手順・プログラミング・セキュリティ」など講義・実習を通じて知識や技術を学びます。

また、夏休みを利用して茨城県内の小学生4.5.6年制を対象にキャリア学習の一環として、本校の講師がプログラム・ゲーム・デザインの教育をおこなっています。

Q5:学校ではどのような分野に力を入れていますか？また、学生に対してどのような資格試験を取得させるのでしょうか？

ソフトウェア開発・ゲーム・デザイン・ITビジネス分野を中心に力を入れ取り組んでいます。主軸にしている資格はIPAの情報処理技術者試験です。入学後にITパスポート取得を目指し、段階的に基本情報技術者(以下FE)、応用情報技術者(以下AP)を目指します。また、茨城県内のIT関連企業はC言語を使用する企業が多いため、FEの午後試験は、C言語を学生に推奨しています。

平成30年度春期試験では、茨城県内の専門学生合格者はFEが14名、APが8名でしたが、その中で、FE10名・AP3名は本校の学生が合格者です。また、平成29年度秋期試験は、情報処理安全確保支援士試験の合格者輩出をしています。

国家資格以外では、Microsoft® Office Specialist(以下、MOS)のExcel、Wordに力を入れており、全学科共通で学習をしています。MOS世界学生大会で受賞者を輩出しています。「MOS世界学生大会2018」の日本大会において、日本全国より延べ61,000人を超える学生の中から2名が受賞を果たし、そのうち1名は3位に入賞しました。

Q6:専門分野以外に力を入れていることはありますか？

課外授業において協調性や集団行動の重要性を学ばせるようにしています。具体的には学園5校合同のバスハイク、スポーツ大会、研修旅行などの行事があります。また、就職したOB・OGと在学生による座談会もおこなっています。

特にOB・OGとの座談会は、近い距離感で企業を理解する絶好のチャンスで、先輩への質問を通じて、企業・仕事の詳しい情報を知ることができます。ネットでは知ることのできない生の情報を手にいれることができますし、実際に働いている人と接することで、企業の雰囲気などを感じ取れる貴重な場です。

Q7:新入生の学生募集ではどのような活動をおこなっていますか？

本校の入学者の受け入れ方針は、実践的な専門知識や技術の習得に強い意欲をもっており、「コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・マナー習得の向上」という人間教育の柱をしっかりと理解できる人材を重視しています。

新入生募集では、高校訪問や説明会はもちろんのこと、本校をしっかりと知ってもらうために30回近いオープンキャンパスをおこなっています。その中でも年3回はメリハリをつけ、初夏プチフェス(6月)・夏フェス(8月)・秋プチフェス(11月)という企画を立てています。フェスは、それぞれにテーマを決め、各学科・コースの現状と授業の楽しさを在学生が語るなどして本校の特長が伝わるようにしています。

Q8:就職指導ではどのような取り組みをしていますか？

就職対策として、カリキュラム内にコミュニケーション強化の授業を取り入れ、「人に伝える能力」を養っています。また、製品などを理論的に解説できるようプレゼンテーション指導にも力を入れています。就職活動時期には、学生に対して個別でのアドバイスも行います。

また、学生がスムーズに自身に合った企業を見つけられるよう、企業・団体主催の学内合同企業説明会や同学園の水戸経理専門学校と合同で学内合同企業説明会を実施しています。その他にインターンシップ実習やボランティアを通して、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択させる能力・態度を育てています。

Q9:卒業生はどのような進路を選択するのでしょうか？

卒業生の約8割はIT分野に就職します。東海村とひたちなか市に水戸市に原子力研究所関係、日立市(おおみか町)にソフトウェア開発企業・団体が多くあり、県内のIT企業にSEとして就職するケースが多いです。また、地元就職志向の強い学生が多いです。

情報処理安全確保支援士などの高度資格を取得した学生は、東京で就職する傾向にあります。情報処理分野の就職がほとんどですが、その他にはサービス・製造・印刷分野に就職する学生もいます。

Q10:今後、学校での課題がありましたら教えてください。

IT業界は、他業界と比較すると技術の進歩が目まぐるしく、数年前の技術がすぐに役に立たなくなることがあります。今は、クラウド・ビッグデータ・IoT・AI分野が伸びています。授業内でもクラウドについての解説やIoTを卒業研究課題に取り入れ学習指導していますが、今後も新しい技術が生まれ、現在の技術が廃れる可能性を常に意識しなければなりません。学校側も時代の流れを読み取り、カリキュラムに取り入れなければならないのが課題となります。

インタビューを終えて

お話をしている中で、在学生が社会に出たとき困らないよう1人1人をフォローできる体制があり、勉強だけでなく「強く、明るく、輝いた生き方」をしっかり教えてくれる専門学校であると感じました。お忙しい時期にも関わらず快くお引き受けいただき、本当にありがとうございました。



Microsoft、Excel、Wordは米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Seminar Report

関東地区 2019年8月31日(金) TAC八重洲校セミナー

関西地区 2019年9月7日(金) TAC梅田校セミナー

2018年日商簿記検定 専門学校向け改正セミナー

TACでは関東・関西の2ヶ所で「2018年 日商簿記検定 専門学校向け改正セミナー」を開催しました。平日にもかかわらず、お忙しい中お越しいただきありがとうございます！今回はセミナーの模様とアンケート結果をお届けします。

日商簿記3・2級の新論点を分析し、徹底解説!!

日商簿記検定は、2016年度から3年かけて2級商業簿記の出題区分改定を行い、更に2019年6月本試験より3級の出題区分改定を発表しています。そこで、本セミナーは下記3点を中心にお話をさせていただきました。

1 3級 新論点の解説および2級との関連性

3級の出題区分が改定されることで3級と2級商簿は、親密性を増すことに留意する必要があります。セミナーでは、3級新論点解説とサンプル問題を用いてTACが予想する重要ポイントを説明。今までの2級出題区分が3級に移行するため、その関連性についてのお話をさせていただきました。

2 2級本試験に関する今後の見解

2級商簿は、2018年度より「税務会計」、「製造業会計」、「連結会計」などの範囲が加わり本試験(149回)を実施しています。本試験分析結果をもとに、今後の2商簿は「財務会計」に、工業簿記は「原価計算」に置き換えて学習することの重要性をお話させていただきました。

3 3級から2級を取得するための授業に関するアプローチ方法

受験者が3級から2級を取得するために、「効率の良い授業方法」・「理解度を深め、スムーズにステップアップ学習する方法」など、具体的な指導方法のご提案・解説をさせていただきました。またTAC教材を使用した場合の授業カリキュラムに関するアドバイスもさせていただきました。



▲八重洲校セミナー

▲梅田校セミナー

Speaker

TAC日商簿記検定講座
足立 篤保 講師
関東地区TAC教室講座を担当。
地方の会計専門学校の立ち上げ、運営に10年近く携わる。TAC以外に大学の学内講座でも簿記講義を受け持つ。八重洲校セミナーを担当。



Speaker

TAC日商簿記検定講座
安慶名 俊彦 講師
関西地区のTAC教室講座を担当。
3~1級までの幅広いクラスを受け持つ。一般企業での経理経験や会計実務を意識した明快な講義に定評がある。梅田校セミナーを担当。



Resumes making

TAC日商簿記検定講座
小野木 誠一 講師
関東地区TAC教室講座の2級クラスを担当。現在は教材制作がメイン。研修所や大学などでも簿記講義を担当。本セミナーのレジュメ資料を制作。

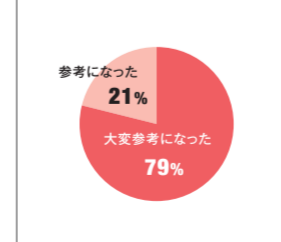


【番外編】専門学校・ビジネススクールが抱える課題

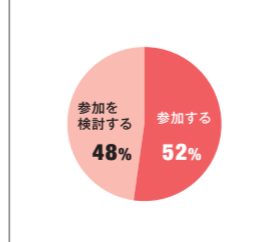
- ・3級範囲変更されるに当たり、初級の講座開講も考えている。
- ・日商簿記の難易度が、分野外の学生に勉強させるべきかを考える。
- ・指導者の能力の差が顕著にあり、平準化が難しい。
- ・簿記の授業のコマ数を、さほど多く増やすことが出来ない。
- ・2級で連結会計をどこまでやれば良いかが悩んでいる。
- ・簿記の授業時間をどのようにするか。(3・2級の増加)
- ・日商簿記2級の受験をカリキュラムから外すことも考えている。
- ・サンプルに説明しても理解してもらえず、指導に悩むことが多い。
- ・サンプル問題を解説・説明後、演習させる問題がない。

アンケート結果

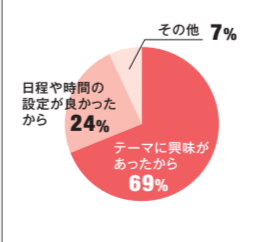
①セミナーの内容はいかがでしたか。



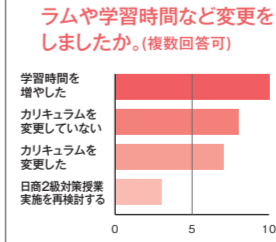
②同様のセミナーを開催した場合、ご参加いただけますか。



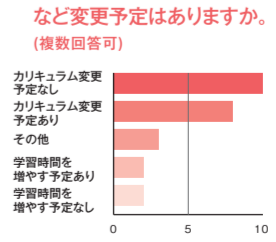
③参加された理由をお聞かせください。(複数回答可)



④2級 商業簿記の出題区分改定前後で、授業カリキュラムや学習時間など変更予定はありますか。(複数回答可)



⑤3級の出題区分改定後、授業カリキュラムや学習時間など変更予定はありますか。(複数回答可)



題区分変更に関する課題を感じる方が多く、参加者が「テーマに興味があったから」に回答しています。また、カリキュラム統一化に向けて参加される学校様も見受けられました。2級の出題区分変更で、多くの教育が学習時間を増やしています。専門学校は他授業との兼ね合いで簿記だけに時間を割くことができず、時間配分に問題を抱えているケースが多くなります。地域別にみると関東は「カリキュラム変更あり」の学校が多いですが、関西は「カリキュラム変更なし」の学校が多い傾向にあります。3級の出題区分変更についても、関東は「カリキュラム変更予定あり」の学校が多く、関西は「変更予定なし」の学校が多い結果となりました。

日商簿記に強いTACでは今後もこういったイベントを開催してまいります。また、日商簿記以外にも様々な資格イベントも行っておりますので、ご要望などございましたらお問い合わせください。

TEL 03-5276-8918